

第63回 相模湖地区まちづくり会議 全体会 結果

日 時 令和元年 6月20日(木)・19時開会
場 所 相模湖総合事務所 3階 大会議室
出席委員数 22名出席(7名欠席)
傍 聴 者 1名

1 開会

2 緑区長あいさつ(中島緑区長)

○中島緑区長のあいさつの後、鈴木緑区副区長の紹介を行った。

3 第5期後期 相模湖地区まちづくり会議の役員選任について

○先般開催された役員会での役員案を事務局が説明し、提案された下記役員案のとおり、正副代表並びに理事及び専門部会部会長について承認された。

役 職	氏 名	所属団体
代表	長谷川 兌	相模湖地区自治会連合会
副代表	藤井 行雄	相模湖公民館
副代表	倉田 栄二	相模原市健康づくり普及員連絡会 相模湖地区協議会
理事(地域の活性化専門部会部会長兼務)	遠藤 亮裕	相模湖高齢者支援センター
理事(暮らしの向上専門部会部会長兼務)	鈴木 克枝	相模湖地区公民館運営協議会
理事(観光専門部会部会長兼務)	森久保 高弘	相模湖地区自治会連合会

4 代表あいさつ

長谷川代表のあいさつの後、代表の司会により進行した。

5 自己紹介

○出席委員の自己紹介と事務局職員の自己紹介を行った。

6 相模湖地区まちづくり会議について

○まちづくり会議の位置付けや役割、活動内容について事務局で説明を行った。

7 協議事項等

(1) 第5期後期 相模湖地区まちづくり会議専門部会の委員構成について

先般開催された役員会での専門部会の構成案を長谷川代表が説明し、下記役員会案のとおり、承認された。

区 分	氏名（順不同・敬称略）
地域の活性化専門部会	遠藤亮裕、エレニャ浩美、長谷川 兌、坂本安政、山口哲一、三樹秀文、小川達雄、小川賢一
暮らしの向上専門部会	鈴木克枝、岩崎祥子、藤井行雄、倉田栄二、石田亘、中河学、荒川朋夏、溝口尚規、井上美美、月岡久美子、堤祐子、河津 暁
観光専門部会	森久保 高弘、中里正巳、吉良奈美乃、大神田賢、斉藤 みどり、沼崎優也、山口英治、永井宏文、小瀧恵子

* 観光専門部会については、副部会長を専門部会において選任することとなった。

(2) 第5期後期 相模湖地区まちづくり会議の開催日程について

○事務局が、まちづくり懇談会の日程とあわせて令和2年4月までの具体的な開催日を説明し、各委員から承認を得た。

(3) 平成31年度（令和元年度）地域活性化事業交付金申請事業について

○事務局が、まちづくり会議における意見聴取の際の視点、申請者の要件、対象事業、申し込み方法、また、今回申請の継続事業1件の概要を説明後、申請団体の代表者が事業の目的、内容等について説明し、委員間で協議した。

< 協議案件 >

	交付年数	事業名	交付団体名
1	7	「石老そば作りで地域の活性化」事業	相模湖そば作り友の会

* 各委員からの意見概要

- ・ 団体の活動状況を市内外にもっと幅広く発信していった方がよいと思う。
- ・ 里山体験ツアーの一環に入れてもらうなど、他団体との連携が必要だと思う。

< 委員間で協議した結果 >

* 申請内容等について、反対意見は無かった。

(4) 第5期後期 相模湖地区まちづくり会議専門部会のテーマ及び取り組み概要等の設定について

事務局が資料により前回全体会で実施した、各専門部会ごとの意見交換の結果を説明し、再度専門部会ごとにテーマ及び取り組み概要等の設定について意見交換を行い、その結果を発表した。

暮らしの向上専門部会

- ・みんなの居場所づくりに関しては、今後未利用となる見込みの市の施設を活用できないかとの意見があった。
- ・学校給食に関しては、取り込み概要等の内容が、中学校の給食を小学校と同じくセンター方式へ移行していけるよう、保護者の意見を聞いていくという意味ではないかとの意見があった。
- ・高校への進学に関しては、制度等に関する勉強会を実施したいとの意見があった。また、PTA等保護者の気持ちについてヒアリングを行ってみてはとの意見があった。
- ・7月上旬に専門部会を開催することとする。

観光専門部会

- ・石老山・桜道の桜山展望台にベンチを2～3基設置することについて進めていく。
- ・石老山・桜道周辺に桜を植栽することについて検討する。
- ・白蓮さんの歌碑設置について検討する。
- ・パンフレットの統一化について検討していく。
- ・観光専門部会 副部会長が吉良奈美乃委員に決定したとの報告があった。

地域の活性化専門部会

- ・道の駅については、今後、小原の郷を活用することはできないかとの意見があった。小原の郷内での販売等について要望書の提出を検討していくとの意見があった。

(5) その他

さがみ湖コンシェルジュより6月23日(日)に実施する“10万着のバレエ衣装を見に行こう!!”についてイベントのお知らせと参加予定人数が募集人数の50名に到達した旨の報告があった。

8 閉会

藤井副代表により閉会

以 上